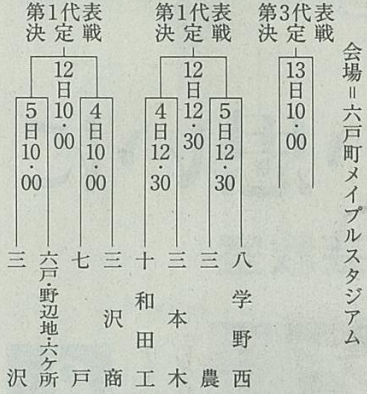
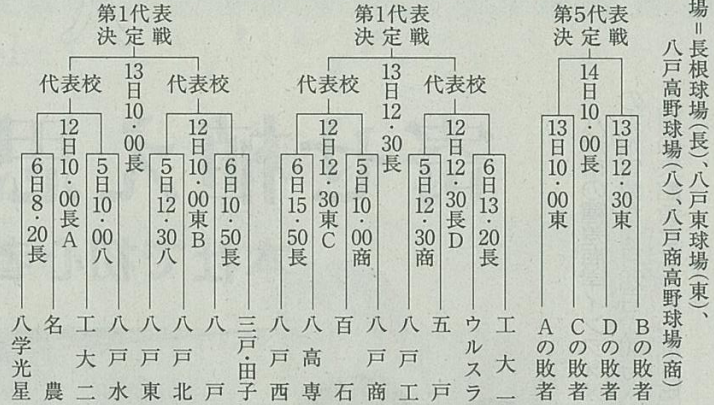


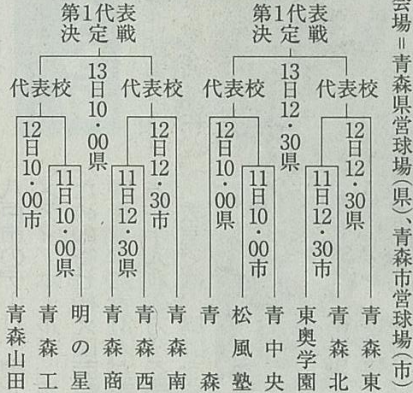
【十和田地区】(代表3校)



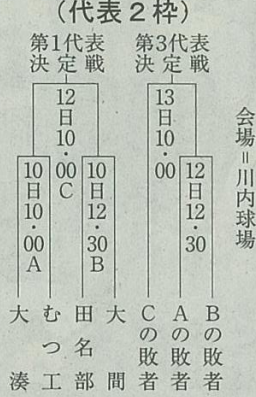
【八戸地区】(代表5校)



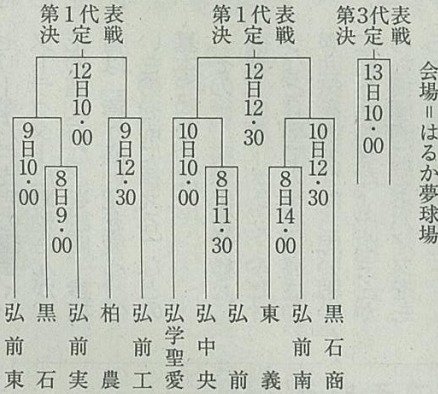
【青森地区】(代表4校)



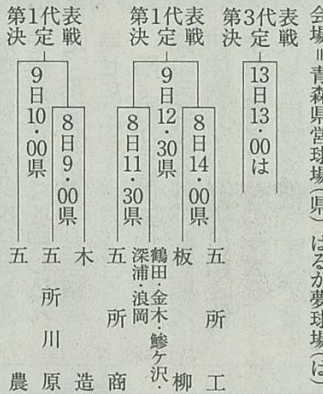
【むつ地区】(代表2校)



【弘前地区】(代表3校)



【五所川原地区】(代表3校)



春季高校野球青森県地区予選 十和田皮切り、4日開幕

高校野球の春季青森県大会出場を懸けた地区予選が4日、十和田地区を皮切りに県内6地区でスタートする。14日までに各地区の代表校が決定する。

八戸地区は17校による16チームが代表5校を争う。地区大会を制した八学光星と準優勝の工大一は別アロックでそれぞれ第1代表を狙う。地区大会3位と勢いに乗る八戸西のほか、第5代表争いにも注目したい。

十和田地区(代表3チーム)は、地区大会リーグを制した三沢、八学野西を中心とした争いになりそうだ。むつ地区(2校)は、地区大会を全勝した大湊に田名部、大間、むつ工が挑む。青森地区(4校)は青森